

## 数値目標と重要業績評価指標 (KPI) の達成状況

## 基本目標1 しごとづくり

## ■数値目標

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
県内総生産の全国シェア	7.4% (2013~2017年度の平均) 7.4% (2017年)	7.5% (2018年度)	7.6%
製造品出荷額等の全国シェア	14.0% (2008~2017年の平均) 14.7% (2017年)	14.7% (2018年)	15%程度
輸出額の全国シェア	20.2% (2015~2019年の平均) 20.7% (2019年)	20.7%	21.0%
農林水産業の産出額	3,516億円 (2013~2017年度の平均)	3,535億円 (2018年)	3,500億円
就業者数	400万人 (2015~2019年の平均) 415万人 (2019年)	415万人	年390万人程度を維持
1人当たり県民所得	国を19.3%上回る (2013~2017年度の平均) 国を16.4%上回る (2017年度)	国を16.5%上回る (2018年度)	国を25%上回る

## ■重要業績評価指標 (KPI)

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
EV・PHVの普及台数(累計)	30,795台 (2019年12月末)	32,140台 (2019年度末)	42,000台 (2020年度末)
水素ステーションの整備数(累計)	27基(28か所) (2019年度)	27基(28か所) (2019年度)	100基程度(100箇所程度) (2025年度末)
充電インフラの整備基数(累計)	1,926基 (2019年12月末)	1,929基 (2019年度末)	2,000基 (2020年度末)
自動運転実証実験件数	28件 (2015~2018年度計)	6件	5年間で40件
「自動運転」の分野での社会実装件数 (累計)	—	0件	3件
中部地域の航空宇宙産業の生産高	1.15兆円 (2017年)	1.08兆円	1.18兆円
海外企業と県内企業との商談件数(年間)	246件	456件	100件
連携海外自治体・団体数(年間)	6団体	5団体	5団体
航空機関連部品に関するニーズ提供企業と ニーズに対応する企業との新たな連携件数 (年間)	—	7件	6件
航空宇宙産業における品質認証取得件数 (累計)	166件	176件	180件
航空宇宙産業の人材育成研修受講者数	3,839人日 (2016~2018年度計)	677人日	5年間で7,000人日
あいち航空ミュージアム来場者数(年間)	約40万人	約28万人	35万人
ロボット製造業の製造品出荷額等	1,480億円 (2017年)	1,614億円 (2018年)	2,750億円 (年平均伸率9.26%)
サービスロボット実用化支援・相談対応件数 (年間)	152件	149件	150件
「介護・リハビリ支援ロボット」、「無人飛行 ロボット」、「サービスロボット」の各分 野での社会実装件数(3分野の累計)	—	5件	17件
モノづくり企業と福祉施設・医療機器メー カー等との相談・マッチング件数(年間)	44件	72件	80件
燃料電池フォークリフト普及モデル実証件数 (年間)	—	未 (2020年度末確定予定)	4件
スタートアップと県内企業との新たな 連携件数(年間)	—	113件	50件
ベンチャーキャピタル等による投資、 大手企業等との取引・提携件数(年間)	3件	3件	5件
創業プラザあいちにおける創業件数	66件 (2015~2018年度計)	19件	5年間で75件
起業支援事業を通じた起業家数(年間)	—	8件	20件
県・市企業(スタートアップ、地域企業)と 海外企業(スタートアップ、地域企業)との 間に新たに結ばれた取引・提携件数	—	未 (2020年度末確定予定)	2022年度までに45件
県・市企業(スタートアップ、地域企業)と 海外企業(スタートアップ、地域企業)との 商談(ビジネスマッチング)件数	—	未 (2020年度末確定予定)	2022年度までに230件
県・市企業(スタートアップ、地域企業) からコンソーシアムに対する相談件数	—	未 (2020年度末確定予定)	2022年度までに360件

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
ワーキンググループ・セミナーへの参加者数	—	未 (2020年度末確定予定)	2022年度までに450人
スマート技術活用支援・マッチング件数 (年間)	109件	132件	110件
あいちシンクロトロン光センターの利用件数	6,665件 (2015～2018年度計)	1,673件	5年間で8,000件
中小企業の製造品出荷額等シェア	8.65% (2017年)	8.76%	10%
経営革新計画の承認件数	371件 (2015～2018年度平均)	230件	5年間で1,500件
ワンストップ支援窓口の利用件数	27,865件 (2015～2018年度計)	7,798件	5年間で35,000件
「あいちモノづくりネットワーク」を活用した新たな連携による新製品等の製作・開発件数 (年間)	—	2件	50件
知財ビジネスマッチングによるマッチング 件数	—	未 (2020年度末確定予定)	5年間で10件
事業承継に係る認定件数	161件 (2015～2018年度計)	130件	5年間で400件
あいち国際ビジネス支援センターの 利用件数(年間)	768件	785件	800件
海外拠点における相談件数(年間)	406件	393件	410件
サービス産業の経営革新計画の承認件数	444件 (2015～2018年度計)	93件	5年間で600件
サービス産業ポータルサイトへの アクセス件数(年間)	3,775件	17,517件	11,000件
交流事業の実施件数	63件 (2015～2018年度計)	14件	5年間で70件
高校生の技能検定合格者数(年間)	795人 (2015～2018年度平均)	873人	800人
技能検定合格者数(年間)	8,013人	7,530人	8,500人
普通課程の普通職業訓練修了者の就職率 (年間)	98.5%	94.6%	95%
認定職業訓練生数(年間)	20,576人	18,703人	25,000人
高校新規学卒者の建設業への就職者数	570人 (2015～2019年度平均)	554人	5年間で2,850人
あいちSTEMハイスクール 研究指定事業(年間)	5校	5校	5校
ハブスクールを中心とした 地区別授業研修(年間)	2回	2回	2回
県内で就職を目的として在留資格を変更した 留学生数(年間)	1,183人	1,183人 (2018年度)	1,500人
愛知県立大学在学中に単位認定を伴う留学を 経験した外国語学部以外の学生数(年間)	39人	37人	78人
愛知県が行う6次産業化への支援件数 (年間)	248件	226件	180件
県産農林水産物のイメージアップを図るため SNS等で発信した情報の利用回数・閲覧 回数(年間)	—	216,184回	120,000回
東京中央卸売市場における本県の リーディング品目の合計平均占有率	50.4%	49.5%	50%以上
農林水産物等の輸出に向けた商談件数 (年間)	150件 (2016～2018年度平均)	77件	150件
県が実施する輸出支援事業を通じた1事業者 当たりの商談成約率	75%	44.4%	38.5%
キクの年間粗収益	6,960千円/10a	未 (2020年度末確定予定)	8,700千円/10a
トマトの年間粗収益	12,876千円/10a	未 (2020年度末確定予定)	14,616千円/10a
イチゴの有望系統の年間粗収益	5,000千円/10a	未 (2022年度末確定予定)	8,000円/10a
イチゴ・イチジクの有望系統の導入農家数	—	未 (2022年度末確定予定)	10戸
イチゴ・イチジク一次選抜に供試する系統数	—	未 (2021年度末確定予定)	5年間で10,400系統
遺伝子解析技術を活用した品種開発数 (品種登録申請件数)	—	未 (2021年度末確定予定)	5年間で3件
民間事業者等との遺伝子解析等に係る 共同研究課題数(累計)	3課題	3課題	11課題

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
整備した研究拠点での生産者向け技術セミナー等の受講者数	—	未 (2020年度末確定予定)	5年間で100人
I C T温室研修会参加者数	—	未 (2020年度末確定予定)	5年間で400人
データを活用した農業技術の習得者数	—	未 (2020年度末確定予定)	5年間で400人
水田営農において技術を導入した産地の数	—	未 (2020年度末確定予定)	5年間で5産地
水田営農における10aあたりの年間粗収益 (水稲)	100千円/10a	未 (2020年度末確定予定)	105千円/10a
ブランド米の作付面積(累計)	9.1ha	9.1ha	26ha
県農林水産関係試験研究機関において 民間企業等と実施する共同研究数	9件 (2015～2018年度平均)	3件	5年間で40件
県産木材生産量(累計)	12.8万m <sup>3</sup>	13.9万m <sup>3</sup>	18万m <sup>3</sup>
新規就農者、新規林業就業者、及び新規漁業 就業者数の合計(年間)	309人 (2014～2018年度平均)	224人	310人
多面的機能の維持・発揮活動を行う農地の 面積(農業農村多面的機能支払事業の取組 面積)(年間)	33,545ha (2015～2018年度平均)	33,524ha	33,000ha
鳥獣被害対策実施隊等の捕獲リーダー数 (累計)	210人	313人	329人

## 基本目標2 魅力づくり

### ■数値目標

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
来県者数(年間)	4,201万人 (2016~2018年の平均) 4,114万人(2018年)	4,741万人	5,000万人
観光消費額(年間)	7,717億円 (2016~2018年の平均) 7,593億円(2018年)	8,599億円	1兆円
愛知県を訪れる観光客の満足度	83.0%(2016~2018年の平均) 86.0%(2018年)	84.4%	90%

### ■重要業績評価指標(KPI)

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
観光入込客数(年間)	1億1,294万人	1億1,854万人	1億3,000万人
延べ宿泊者数(年間)	1,701万人	1,934万人	1,881万人
着地型観光プログラム造成によるツアー参加者数(年間)	—	940人	3,120人
滞在日数	1.31泊	1.32泊	1.7泊
観光地としての魅力度(「魅力がある」の割合)	79.0%	74.8%	82.0%
外国人来県者数(年間)	243万人	287万人	400万人
愛知県多言語コールセンター登録事業者数(累計)	—	262者	350者
国際会議の開催件数(年間)	216件 (2018年)	259件	200件
昇龍道9県の外国人宿泊者数	976万人泊	1,162万人泊	2020年までに 1,400万人泊
中部国際空港旅客数(年間)	1,236万人 国際線610万人 国内線626万人	1,260万人 国際線620万人 国内線640万人	1,500万人 国際線800万人 うち訪日外国人400万人 国内線700万人
県内スポーツ情報を発信するウェブサイトのアクセス件数(年間)	75,000件	168,000件	186,000件
県内における新たな国際スポーツ大会の開催数	—	1件	2030年度までに10大会
「第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)」に関連したアジア各国との交流件数	—	1件	2030年度までに200件
東三河地域の観光入込客数(年間)	2,400万人	2,458万人	2,640万人
東三河地域の宿泊者数(年間)	240万人	231万人	276万人
東三河地域の道の駅の売上額(年間)	24億円	34.6億円	27.6億円
東三河地域の観光旅行者用レンタサイクルの貸出件数(年間)	3,200件	5,153件	3,680件
新体育館のオープン時期	—	未 (2025年度供用開始予定)	2025年夏
愛知芸術文化センター入場者数(年間)	155.9万人 (2014~2018年度平均)	171.6万人	200万人
愛知県陶磁美術館来館者数(年間)	8.5万人 (2014~2018年度平均)	7.6万人	8.5万人

### 基本目標3 人の流れづくり

#### ■数値目標

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
県外との転出入者数	15,018人 (2000～2019年の平均)	23,713人	5年間で75,000人の転入超
労働力人口の全国シェア	6.1% (2015～2019年の平均) 6.1% (2019年)	6.1%	6.2%

#### ■重要業績評価指標 (KPI)

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
次世代成長産業等の企業立地件数	15件 (2015～2019年度平均)	14件	5年間で75件
外国企業の誘致件数	10件 (2015～2018年度平均)	9件	5年間で40件
愛知県立芸術大学美術学部における「メディア映像専攻」の開設	—	未 (2022年度開設予定)	2022年度
県が主導する大学等との共同研究件数及び あいち産業科学技術総合センターにおける 共同研究数	43件 (2015～2019年度計)	45件	5年間で50件
県内企業と県内学生とのマッチング数 (年間)	3,606人	4,633人	4,000人
三河の山里サポートデスク等を通じた 移住者数	168人	206人	5年間で1,000人
取組を通じた山間地域への訪問者数	—	747人	5年間で1,800人
取組を通じた離島の関係人口の増加数	—	1,783人	5年間で2,750人
あいちUIJターン支援センターを通じた 県内企業への就職決定者数(累計)	—	142人	250人
移住支援事業による移住就業者数(年間)	—	0人	40人
移住支援事業による移住起業家数(年間)	—	0人	3人
マッチングサイトに新たに掲載された 求人件数(累計)	—	515件	600件
プロフェッショナル人材戦略拠点事業の 成約件数(年間)	91件 (2015年12月～2019年12月計)	25件	30件
プロフェッショナル人材戦略拠点事業の 相談件数(年間)	1,247件 (2015年12月～2019年12月計)	319件	330件
東三河地域企業へのUIJターン就職 希望者数(累計)	27人	35人	205人
県内で就職を目的として在留資格を変更した 留学生数(年間)【再掲】	1,183人	1,183人 (2018年度)	1,500人
中部国際空港旅客数(年間)【再掲】	1,236万人 国際線610万人 国内線626万人	1,260万人 国際線620万人 国内線640万人	1,500万人 国際線800万人 うち訪日外国人400万人 国内線700万人
名古屋環状2号線(名古屋西JCT～飛島JCT (仮称))の供用開始	—	未 (2021年5月1日供用開始予定)	2020年度

## 基本目標4 結婚・出産・子育て環境づくり

### ■数値目標

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
合計特殊出生率	1.54(2018年)	1.45	1.8〔2030年〕
若者(25～44歳)の完全失業者数(年間)	38,200人 (2015～2019年の平均) 34,000人(2019年)	34,000人	25,000人以下
女性(25～44歳)の労働力率	72.2%(2014～2018年の平均) 74.7%(2018年)	77.7%	76.1%以上

### ■重要業績評価指標(KPI)

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
県立高等学校(全日制)におけるインターンシップに参加した生徒数(年間)	17,127人 (2015～2018年度平均)	20,257人	18,000人
ヤング・ジョブ・あいちの利用者の就職者数(年間)	2018年度:6,680人(4.0%増) 6,427人 (2015～2017年度平均)	2019年度:5,338人 (19.2%減) 6,601人 (2016～2018年度平均)	毎年度過去3年間 平均値から5%の増加
大学・短期大学卒業予定者の就職内定率	97.6%	97.2%	97%
就職支援講座修了者の就職決定者数(年間)	—	未 (2020年度未確定予定)	10人
出会いの場を提供するイベント実施数(年間)	1,133回	997回	1,500回
学校等と連携し思春期教育を実施している市町村の数	40市町	38市町	全市町村
産婦人科・産科の医師数	691人	691人 (2018年度)	増加
NICUの整備	189床	190床	増加
子育て家庭優待事業登録店舗数(累計)	9,617店舗	9,584店舗	10,000店舗
養育支援訪問事業実施市町村数	46市町村	46市町村	全市町村
生活困窮世帯・ひとり親家庭の子どもの学習支援事業の実施市町村数	40市町	40市町	全市町村
県内の子ども食堂の数	140か所 (2019年5月時点)	175か所 (2020年6月)	2022年度までに 200か所
保育所の待機児童数	258人 (2019年度)	258人	解消
病児保育の実施市町村数	45市町村	46市町村	全市町村
放課後児童クラブの待機児童数	863人 (2019年度)	863人	解消
放課後児童クラブ児童の放課後子ども教室等教育プログラムへの参加	47.8%	54.5%	全ての小学校区で実施
第三子以降の子どもの満3歳到達年度末までの保育料の無料化・軽減に対する補助	—	実施	継続実施
私立幼稚園等における第三子以降の満3歳児の授業料等無料化に対する補助	—	実施	継続実施
女性の活躍促進宣言企業数(累計)	1,302社	1,518社	2,000社
あいち子育て女性再就職サポートセンター(ママ・ジョブ・あいち)の利用件数(年間)	670件	687件	600件
事業を通じて新規就業が実現した者の数(新規就業者数)(年間)	—	60人	100人
テレワーク導入事例の紹介件数(年間)	—	10件	10件
20代女性の東京圏への転出超過数	2,528人	2,916人	1,400人
支援プログラムによる女性起業家の育成数(年間)	—	20人	20人
愛知県ファミリー・フレンドリー企業の新規登録企業数	111企業増	187企業増	毎年60企業増
年次有給休暇取得日数(年間)	9.6日 (2019年)	9.6日	10日
労働時間の短縮に向けた取組を実施している企業の割合	48.9%	60.9%	55%
働き方改革推進サミット、働き方改革サポートセミナーの参加者数(年間)	821人	1,306人	830人

## 基本目標5 暮らしの安心を支える環境づくり

### ■数値目標

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
健康寿命	男73.06年〔全国3位〕 女76.32年〔全国1位〕 (2016年)	男73.06年〔全国3位〕 女76.32年〔全国1位〕 (2016年)	男75年以上〔全国1位〕 女80年以上〔全国1位〕 (2022年)
労働力率	64.5% 2004年：64.0% ⇒2014年：62.7% ⇒2019年：64.5%	64.5%	64.5%を上回る

### ■重要業績評価指標 (KPI)

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
健康づくりリーダーの養成数(年間)	2,911人	2,986人	3,200人以上
健康格差(地域や社会経済状況の違いによる健康状態の差)の把握に努める市町村の数	33市町村	33市町村	全市町村
医療保険者が実施している「健康宣言」の実施事業所数(累計)	3,190事業所	3,944事業所	5,190事業所
在宅療養支援診療所数(累計)	820か所	824か所	853か所
介護予防に資する通いの場への参加率	4.8%	5.0%	増加
認知症サポーター養成数	449,517人 (2019年3月末現在)	502,932人 (2020年3月末現在)	増加
高齢者(65歳以上)の労働力率(年平均)	25.9% (2019年)	25.9%	1ポイント以上改善
高齢者(65歳以上)の就業者数	482,000人 (2019年)	482,000人	2021年までに471,000人
大学等高等教育機関における公開講座の開催数(年間)	3,112講座	2,527講座	前年度を上回る
民間企業における障害者の雇用数	32,500人	34,157人 (2019年6月)	2021年までに37,000人
民間企業における障害者の法定雇用率達成	2.02% (2019年6月)	2.02% (2019年6月)	2020年度までに2.3%
特別支援学校高等部卒業生の一般就労の就職率	37.8%	38.2%	2023年までに50%以上
外国人の子どものプレスクール実施市町村数	15市町	16市町	増加
早期適応研修カリキュラム説明会、カリキュラム等活用人材育成セミナーの参加企業・団体数(累計)	—	126企業・団体	170企業・団体
本県被害予測調査等に基づく浸水・津波ハザードマップを作成・公表し、防災訓練を実施している市町村数	18市町村 (2019年3月31日現在)	16市町村 (2020年3月31日現在)	2023年度までに27市町村
地域防災リーダー育成(防災・減災カレッジ地域防災コース受講者数)(年間)	95人	98人	90人
安全なまちづくり県民運動の実施	毎季54市町村	毎季54市町村	毎季全54市町村で実施
自主防犯団体の設立数	21団体	33団体	2018年度から2020年度までに100団体以上
防犯ボランティア活動リーダーの養成数	814人	1,647人	2018年度から2020年度までに1,500人以上
NPOとの連携事業数	83件 (2015~2019年度平均)	90件	5年間で415件

## 基本目標 6 活力ある地域づくり

### ■数値目標

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
1人当たり県民所得	国を19.3%上回る (2013～2017年度の平均) 国を16.4%上回る(2017年度)	国を16.5%上回る (2018年度)	国を25%上回る
三河山間地域及び離島の観光客数(年間)	【三河山間地域】 660万人(2018年度) 【離島】 52万8千人(2018年度)	【三河山間地域】 643万人 【離島】 52万1千人	【三河山間地域】 前年度比100% 【離島】 前年度比100%
三河の山里サポートデスク等を通じた移住者数	796人(2015～2018年の計)	206人	5年間で1,000人

### ■重要業績評価指標(KPI)

項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
東三河地域企業へのU I J ターン就職希望者数(累計)【再掲】	27人	35人	205人
東三河地域の観光入込客数(年間)【再掲】	2,400万人	2,458万人	2,640万人
東三河地域の宿泊者数(年間)【再掲】	240万人	231万人	276万人
東三河地域の道の駅の売上額(年間)【再掲】	24億円	34.6億円	27.6億円
東三河地域の観光旅行者用のレンタサイクルの貸出件数(年間)【再掲】	3,200件	5,153件	3,680件
東三河の特産物を活用したメニュー等に魅力を感じたという回答の割合	—	未 (2020年度末確定予定)	2022年度までに80%
代診医等派遣要請に係る充足率	100%	100%	100%
三河の山里サポートデスク等を通じた移住者数【再掲】	168人	206人	5年間で1,000人
三河山間地域の観光客数(年間)	660万人	643万人	前年度比100%
離島の観光客数(年間)	52万8千人	52万1千人	前年度比100%
取組を通じた山間地域への訪問者数【再掲】	—	747人	5年間で1,800人
取組を通じた離島の関係人口の増加数【再掲】	—	1,783人	5年間で2,750人
三河山間地域及び離島の主要な産直施設の年間販売金額(年間)	12.3億円 (2016年度)	11.8億円	13.0億円
直売所1店舗当たりの年間利用者数(年間)	13.9万人	11.9万人	14.5万人
立地適正化計画新規策定市町村	14市町	3市町	5年間で5市町村
活性化を目指す商店街等が実施する取組への支援数(年間)	123件	136件	120件
主な商店街のうち、通行量の改善した商店街の割合	85.5%	70.8%	各年度90%
地域公共交通網形成計画の策定市町村数	29市町村 (2019年10月末現在)	30市町村 (2020年3月末現在)	35市町村
授業中にICTを活用して指導できる教員の割合	63.7% (2019年3月1日時点)	62.8% (2020年3月1日時点)	80%
低炭素水素認定プロジェクト件数(累計)	4件	4件	2022年度までに7件
再生可能エネルギーの地産地消の取組件数(累計)	3件	4件	2022年度までに6件
生態系創造活動の担い手として育成したユース(生態系ネットワーク協議会の学生部に参加したユース)の人数	—	78人	2021年度までに110人
NPO等と企業とのマッチング件数(年間)	4件	4件	4件
循環ビジネス等の事業化件数(累計)	61件	69件	100件
SDGs普及プログラムの参加者数(年間)	—	68,557人	65,000人
愛知県が行う6次産業化への支援件数(年間)【再掲】	248件	226件	180件
三河山間地域における中高連携を通じた交流事業数(年間)	3件	3件	増加



項目	総合戦略策定時 (2018年(度))	現状値 (2019年(度))	目標値 (2025年)
県有施設の老朽化に起因する重大事故	—	0件	0件を継続
東三河ビジョン協議会の開催回数	3回(2014～2018年度平均)	年間3回	年間3回
国から地方への事務・権限の移譲や 義務付け・枠付けの見直し等の提案	—	7件 (2020年度末見込み)	5年間で5件の実現
地方税財源の充実強化を実現するための 国への要請	2回	2回	毎年度2回以上
国家戦略特別区域計画に位置づけられた 事業数	3事業 (2016～2019年度平均)	3事業	5年間で15事業以上